

相模原市

おい すい

内水ハザードマップ

Inland Flood Hazard Map

内涝灾害风险图

내수침수 위험지도

中央区

内水ハザードマップとは

What is an Inland Flood Hazard Map ?

什么是内涝灾害风险图 ?

雨水管など排水施設の能力を超える大雨によって、みなさんの地域にどれだけ浸水するおそれがあるのか、また、その場合の避難場所や避難時の危険箇所などを示した防災に関するマップです。

このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難場所などと併せて確認するとともに、日ごろから大雨による浸水被害に備えましょう。

The Inland Flood Hazard Map is a map that shows the extent to which your area is likely to be flooded due to heavy rain that exceeds the drainage capacity of stormwater facilities such as storm drains, as well as evacuation shelters and hazardous locations along evacuation routes.

Use this map to check whether your home is at risk of flooding, identify nearby evacuation sites, and prepare for flood damage caused by heavy rain.

这是一张防灾地图，显示了您所在的地区可能因超过暴雨排水沟等排水设施的处理能力的大雨而被淹没的程度，以及避难场所和疏散过程中的危险区域。使用此地图检查您的房屋以及疏散地点是否面临洪水风险，并为大雨造成的洪水损失做好准备。

우수관 등 배수시설의 능력을 초과하는 폭우에 의해, 여러분의 지역이 얼마나 침수할 우려가 있는지, 또, 그 경우 피난소나 피난 시설의 위험 장소 등을 나타낸 방재 지도입니다. 이 지도를 활용해, 자택 등에서 침수할 우려가 없는지, 피난 장소 등과 아울러 확인하는 것과 동시에, 평소 폭우에 의한 침수 피해에 대비합니다.

相模原市

内水ハザードマップ

中央区

内水ハザードマップとは

What is an Inland Flood Hazard Map ?

什么是内涝灾害风险图 ?

雨水管など排水施設の能力を超える大雨によって、みなさんの地域にどれだけ浸水するおそれがあるのか、また、その場合の避難場所や避難時の危険箇所などを示した防災に関するマップです。

このマップを活用し、ご自宅などで浸水するおそれがないか、避難場所などと併せて確認するとともに、日ごろから大雨による浸水被害に備えましょう。

The Inland Flood Hazard Map is a map that shows the extent to which your area is likely to be flooded due to heavy rain that exceeds the drainage capacity of stormwater facilities such as storm drains, as well as evacuation shelters and hazardous locations along evacuation routes.

Use this map to check whether your home is at risk of flooding, identify nearby evacuation sites, and prepare for flood damage caused by heavy rain.

这是一张防灾地图，显示了您所在的地区可能因超过暴雨排水沟等排水设施的处理能力的大雨而被淹没的程度，以及避难场所和疏散过程中的危险区域。使用此地图检查您的房屋以及疏散地点是否面临洪水风险，并为大雨造成的洪水损失做好准备。

우수관 등 배수시설의 능력을 초과하는 폭우에 의해, 여러분의 지역이 얼마나 침수할 우려가 있는지, 또, 그 경우 피난소나 피난 시설의 위험 장소 등을 나타낸 방재 지도입니다. 이 지도를 활용해, 자택 등에서 침수할 우려가 없는지, 피난 장소 등과 아울러 확인하는 것과 동시에, 평소 폭우에 의한 침수 피해에 대비합니다.

日ごろからの備え

ハザードマップの使い方の確認

1 自宅の位置と、自宅付近の避難場所を確認しましょう。

自宅付近の、浸水の状況を確認しましょう。自宅がある場所は青色に塗られていますか？地図面の色で浸水深を確認してください。

次に「浸水深と建物イメージ」より、屋内で安全を確保できるか、立ち退き避難が必要か確認しましょう。

2 低地や危険箇所を避けて、避難経路を設定しましょう。

浸水が深い場所や、危険な箇所(川沿いやアンダーパス等)を避けて避難経路を設定しましょう。

深く浸水する道は避けるようにルートを設定しましょう。

3 実際に避難経路を歩いてみて、安全か確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。避難経路に危険な箇所があった場合には、避難経路を見直しましょう。

災害への備え

市は高齢者等避難や避難指示を発表する場合、あらかじめ市が指定した避難所を開設し、開設状況は、ひばり放送等で案内します。あらかじめ情報の入手先や避難の心得を確認するなど災害への備えをしましょう。防災に欠かせない大切な事柄を「さがみはら防災ガイドブック」により詳細にまとめていますので、あわせてご利用ください。

市ホームページの「防災・危機管理情報 災害への備え」 → 「防災ガイドブック」

日ごろからの準備と心得

家の周りを点検・整備しておきましょう

家の周りに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸やアンテナなどが傾いていないか、きちんと固定されているかを確認しておきましょう。

天気予報や気象情報に気をつけましょう

台風シーズンなど洪水がおこりやすい時期には、テレビやラジオなどで天気予報に注意し、天気の移り変わりに気をつけましょう。

土のうを準備しておきましょう

いざというときにあてがないために、事前に各自で土のうを準備しておきましょう。

道路の側溝や雨水ますの点検をしておきましょう

側溝の雨水ますの上に、車乗り入れブロックなどを置かないようにしましょう。雨水ますなどがゴミで詰まると道路冠水の原因となりますので、普段から掃除をしておきましょう。

プラスワン マンホールに注意！

異常を発見したら連絡を！

大雨によりマンホールの蓋が外れることや水が噴き出すことがあります。危険ですすなら近寄らないでください。また、発見した際は市役所へご連絡ください。

マンホールは開けないで！

道路に溜まった雨水を流すためにマンホールや汚水溝を開けることは、自身や下流の下水道が溢水することにより住民へ被害が生じる可能性があります。非常に危険です。

家屋の浸水被害を防ぐためには

家屋の浸水被害対策

ご家庭にあるものを使って、家屋への水の流入を防ぐことができます。水深が浅い段階では特に有効です。玄関などの出入口だけでなく、床下への浸水の防止も忘れずに行いましょう。

●土のう

出入口に土のうなどを使用し、浸水を防ぎます。

●止水板

出入口に長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

●地下室への排水ポンプの設置

地下駐車場、半地下住宅の浸水が増えています。排水ポンプの設置や準備をしておきましょう。

●道路側溝や雨水ますの集水口の確認

側溝や雨水ますの集水口(グレーンク)に落ち葉などが詰まっているか確認しましょう。詰まっていたら取り除いておきましょう。

家庭でできる簡易防水

浸水が浅い場合には、土のう(なければ水のう)を設置することで、浸水防止に活用できます。

簡易水のうの作り方

ゴミ袋に水を入れる。

みもやテープでしっかりと縛る。段ボールに入れると固定しやすく強度も上がる。

簡易防水1
プランター＋ビニールシート

床下が浸水すると、床下収納のふたが開いて、水が入ることがあります。重しを置いて、水の浸入を防ぎましょう。

簡易防水2
簡易水のう＋止水板

台所

満水で下水道が逆流すると、トイレや風呂場、洗濯機の排水溝などから水が吹きあがることがあります。簡易水のうなどを重しにすると逆流を抑える効果があります。

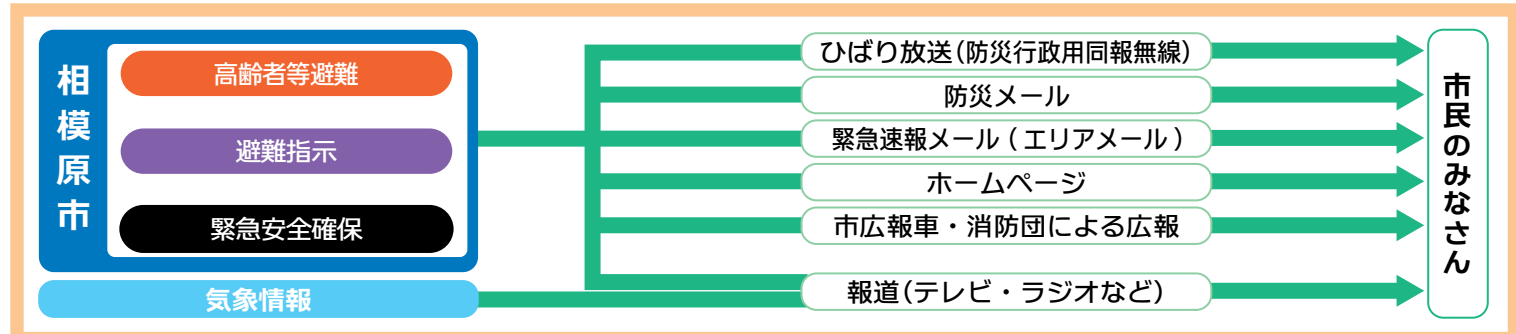
洗濯機の排水口からの逆流防止

風呂所の排水口から逆流防止

トイレの排水口から逆流防止

災害情報について

情報伝達の流れ



情報の入手先

インターネットなどからも情報を入手できます。自分の身を守るため、積極的に情報を入手しましょう。

インターネット

検索したい名称を入力

●相模原市ホームページ
https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/

●相模原市気象情報(予報・雨量を確認)
https://www.miccosweb.jp/web/sagamihara_city/

●相模原市災害情報 X (旧 Twitter)
@sagamihara_kiki

●神奈川県災害情報ポータル
https://www.bousai.pref.kanagawa.jp/

●国土交通省 川の防災情報
https://www.river.go.jp/index

●気象庁
https://www.jma.go.jp/jma/index.html

●神奈川県雨量水位情報
https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/

●さがみはらメールマガジン「防災」
sagamihara@cousmail-entry.cous.jp

河川カメラ・雨量・水位情報を確認できます。

空メールを送ると、本登録用メールが届きます。

ひばり放送(防災行政用同報無線)

大地震発生時や避難指示、国民保護に関する情報等が発令された場合等に、一斉に情報を放送します。
(放送内容は以下の方法でも確認できます)
●テレビ神奈川(tvk)のデータ放送でご覧になれます
データ放送を表示させ「相模原市のマイタウン情報」から確認できます。

●ひばり放送テレホンサービス ☎050-1807-3388
※通話料金が発生します。※一部のIP電話や携帯電話からは利用できません。

●さがみはらメールマガジン「防災」に登録すると、放送内容が携帯電話・スマートフォンやパソコンへ配信されます

●相模原市のホームページ
過去 3 つまでの履歴を確認できます。(携帯電話からも確認できます)

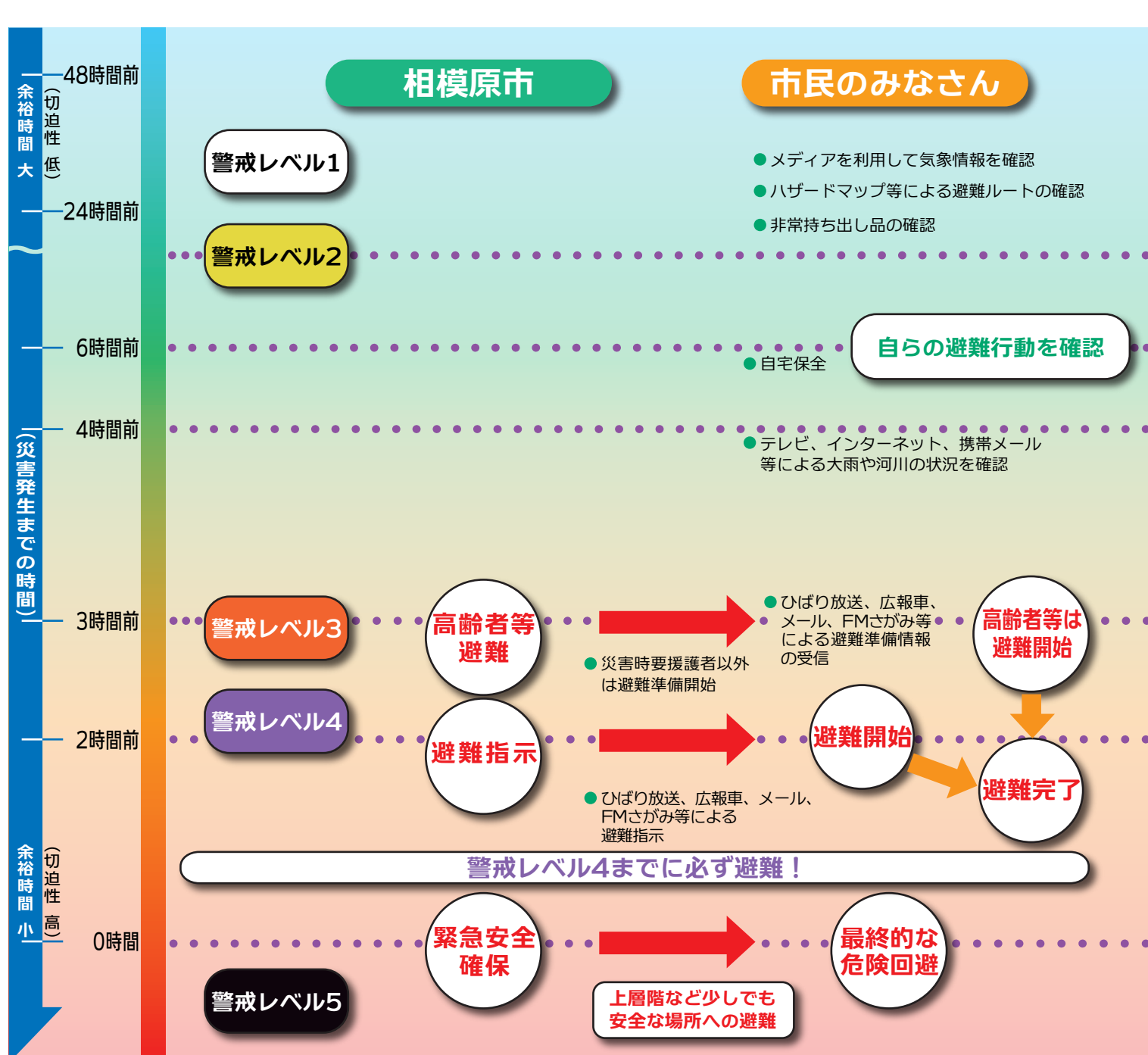
テレビによる情報入手

リモコンのdボタンを押して防災情報を見る

1. テレビで 3 チャンネル(テレビ神奈川・tvk)を選局
2. リモコンの「d(データ)」ボタンを押します 3. 放送の一覧が表示されます

大雨時の避難について

風水害時の行動(タイムライン)



これらの区域では市から発令される避難情報に従い早めの立退き避難をしてください。

浸水深3.0m以上になる区域
※建物1階建ての場合は、浸水深0.5m以上になる区域

洪水時に家屋倒壊の危険性がある区域
(家屋倒壊等氾濫想定区域内)

河川周辺の区域
※浸水想定区域域外でも危険な状況となる可能性があります

相模原市LINE公式アカウント

防災情報をお届けします。

LINEアプリにて「友だち追加」画面の「QRコード」をタップし、QRコードを読み取ってください。
「相模原市」が表示されましたら、友だち登録をしてください。

QRコード

災害時に出される情報

災害が発生するおそれの高まりに応じて、5段階の「警戒レベル」を付して市から避難情報を発令します。みなさんは、警戒レベルに応じた行動をしてください。「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたら、避難に時間のかかる方は避難を開始し、「警戒レベル4 避難指示」が発令されたら、危険な場所から全員避難してください。

危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報とその利活用

時間経過	警戒レベル	気象庁などが発表する情報	市が発令する避難情報	市民のみなさんがとるべき行動
数日～1日前	1	早期注意情報(警報級の可能性)		災害への心構えを一段高める
半日～数時間前	2	レベル2大雨注意報 レベル2氾濫注意報 レベル2土砂災害注意報		・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する
数時間～3時間前	3	レベル3大雨警報 レベル3氾濫警報 レベル3土砂災害警報	高齢者等避難 災害が発生するおそれがある状況	避難に時間がかかる高齢者等は危険な場所から避難する 高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難
2時間～0.5時間前	4	レベル4大雨危険警報 レベル4氾濫危険警報 レベル4土砂災害危険警報	避難指示 災害が発生するおそれが極めて高い状況	危険な場所から全員避難する 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了
災害発生	5	レベル5大雨特別警報 レベル5氾濫特別警報 レベル5土砂災害特別警報	緊急安全確保 災害が発生または迫っている状況 ※必ず発表されるものではありません。	今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する すでに安全な避難ができず、命が危険な状況

気象情報(解説情報)

気象防災速報

気象防災速報(記録的短時間大雨)

気象防災速報(線状降水帯発生)

“現在の気象状況と今後の見込みを伝え、災害への備えや今後の防災対応の検討・判断を後押しする情報”であり、“現在及び今後の気象状況や災害発生時の危険度の見通しを網羅的に伝える情報”

気象解説情報(線状降水帯半日予予測)

気象解説情報(台風第○号)

気象解説情報(大雨)

わが家の防災メモ

●集合場所・家族の連絡先等

普段から避難場所を決めて、下表に記入しましょう。また、家族の連絡先なども記入しておきましょう。避難時などに家族が離れ離れになった時のために、集合場所など約束ごとを決めておきましょう。

わが家の避難場所

家族の集合場所

災害時の緊急連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号	その他

●非常持ち出し品

非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。掲載している非常持ち出し品は参考事例です。家庭の事情にあわせて持ち出し品を決めましょう。

●チェックリスト

●携帯ラジオと電池

●懐中電灯と電池

●現金・貴重品

●医療品

●食料品・飲料水

●衣服・下着類

●もしもの時の連絡先

火事・救急・救助要請は ➡ 119

警察は ➡ 110

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル171

災害時にNTTより提供される「声の伝言板」です。使用方法を知っておきましょう。
(※サービス開始は、テレビ、ラジオなどで通知されます。)

伝言を録音する

伝言を再生する

171

1を選択

被災した家の電話番号を市外局番からブッシュ

伝言を入れる(30秒以内)

伝言を聞く

2を選択

スマートフォン・携帯電話・PC等から災害用伝言板(web171)にアクセスすることで、テキストによる安否情報(伝言)の登録・確認を行うことができます。
※各携帯電話会社でも、それぞれ、災害時に「災害用伝言板」のサービスを提供しています。

災害用web伝言板
https://www.web171.jp/